

松本亦太郎 著 『生理學』。東京、明治三十九年九月二十五日、上野國
 高師出版、昭和十一年三月二十一日（一九三六）。昭和二十一年
 年帝國大學文科大學部學科卒。大學院に進み、一九一九年哲學、エーレ
 大學、ライプツヒに大學の學位を得て歸朝。三十二年東京高等師範學校
 教授兼女子高等師範學校教授、次いで京都市帝國大學文科大學教授、京都
 市立繪畫專門學校校長兼美術科（美術學校）校長、東京帝大教授、日本女子
 大學校教授歴任。日本心理學會初代會長、帝國學士院會員。

編書 『サイキック・ミステリー』。大正十三年三月、明治二十六年十月

『二十五年の留山房』等の他、著書に『精神の動作』（大正二年二月十日

六分館）、『現代の日本畫』（大正四年二月十五日先文館）、『渡り

寫日記』（大正六年一月七日實業文の日本社）、『書及び畫方の研究』

（城ヶ幡大郎・増田雅茂合著、大正八年二月二十一日心理學研究會）心

理叢書『（）、『國華アノカケハノ心理學の應用』（大正八年一月水交

社）水交社記事『附録』（）、『發能心理學』（大正十四年十一月二日改

造社）、『實生活の心理』（大正十五年九月十五日實業文の日本社）、

『論語解釋の心理』（大正十五年十月五日石波書店）、『素質の心理』

（昭和四年四月一日）、『海峽のたのみの一報』（昭和四年四月一日）

の心理學叢書『昭和五年七月五日の本邦親年教育協會、先進社發賣』子供

の心理學叢書『（）、『心理學のたのみの一報』

（昭和六年三月十八日日本郵

親年教育協會、先進社發賣）

『七人の新畫談』（昭和十五年

年七月）（昭和十四年七月）

